

ユーザーと進化する溶剤機 水性機に並ぶ高精彩画質

SureColor SC-S70650

関西エリアを商圏とする(株)アサヒウイングでは、顧客の利便性を最優先し、2000年の出力センター設立以来、市内駅ビルの地下1階に事務所兼工場を構える。同社では、2012年10月に「SureColor SC-S70650」を導入。デザイナーのイメージを出力物に投射する設備体制の強化を遂行中だ。



株式会社 アサヒウイング

【企業データ】

所在地 / 大阪府大阪市中央区船場中央 4-1
船場センタービル 10号館 B1

創業 / 1994年11月

資本金 / 3,000万円

代表 / 古市直子

従業員数 / 8人

【取扱品目】

企画 / デザイン / データ作成 / 大型インクジェット出力 / カッティング / 各種加工 / 施工管理 / 施工 / LEDランプの提案と施工 / テキスタイルプリント...他

【主な設備】

インクジェットプリンター 6台 / コールド・ホットラミネート機 3台 / 布及びフィルム転写機 2台 / カッティングプロッター...他



BACKGROUND

関西名物の飲食店が軒を連ねる、大阪市中央区の商業ビル・船場センタービル10号館に事務所を置く(株)アサヒウイング。

1994年、水性染料機による店内POPの製作から事業をスタート。技術革新と並行して水性顔料機、溶剤機、昇華転写機を他社に先んじて導入。現状、屋内外用のプリントサービスを主力に、展示会のプランニング、イベントに特化したテキスタイル出力を中心にビジネス展開する。

主要クライアントはホテル、レストラン、ブライダル業界がメインで、多店舗チェーンや寺院関連も。多彩な設備ラインアップによって、あらゆる素材に自社で対応可能とし、デザイン・色味の統一もスムーズに図れることを最大の強みとしている。昨年10月に多色低溶剤機「SC-S70650」を導入。一層のラインアップ強化を図り、顧客の求める「イメージを具現化する」設備・ノウハウに厚みを増した。

同機の主要用途、導入後の評価、エプソンへの期待について、(株)アサヒウイング代表取締役・古市直子氏に伺った。

SC-S70650

インク種別	エコソルベント
出力解像度	最大 1,440dpi
出力速度	26.8 m ² /h (720×720dpi 4pass 出力時)
最大印字幅	1,615 mm
インク色数	CMYK、LC、LM、オレンジ、グレー (10色機はメタリックシルバー、ホワイト搭載)
外形寸法	W2,620×D963×H1,311 mm (標準時)
重量	229kg (インクカートリッジ含まず)
標準価格	2,480,000円 (税別)

